

日本文学論究

第十八四冊

目次

【講演】

《春季大会》

〈怪奇〉を語る瀧澤龍彦―非人間的存在への志向―……………安西 晋二 (1)

石川淳をおもしろく読む方法
―別世界旅行へのパスポート―……………山口 俊雄 (13)

《秋季大会》

袖の呪力……………岩崎 雅彦 (29)

「恋に惑いて」―室町文芸思潮―付、恋路説話資料稿……………徳田 和夫 (41)

『古事記』における「高御産巢日神」と「高木神」
―神名転換の意義―……………菅 健一郎 (53)

『古事記』における「娶」の意義……………藤嶋 健太 (67)

『義孝集』の成立―往生歌をめぐって―……………野澤 早希 (79)

【トークセッション】古典文学における擬人化

和歌における擬人化……………荒木 優也 (95)

説話・能における擬人化……………岩崎 雅彦 (99)

御伽草子における擬人化……………伊藤 慎吾 (103)

國文學會通信……………(110)

彙報・令和六年度事業報告……………(119)

編集後記……………(123)